

~定期購読のお願い~ FAX番号の廃止

いつもWatch & Jewelry Today/オンラインをご愛読いただき有難うございます。夏頃よりメール配信を検討しております。追って購読料未払いの方の郵送は止めさせていただきます。また、弊社ではFAXを廃止いたしました。ご迷惑をおかけいたしますが、お急ぎの方はメール(hayato@carol.ocn.ne.jp)もしくは携帯電話(080-4446-0460)までご連絡をお願いいたします。

保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

SUZUHO logo and contact information for the publisher.

Quality logo and publisher information for (株)時計美術宝飾新聞社.

THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and W&J branding.



高騰続くアコヤから稀少な天然真珠まで「パール」の最前線を公開

第30回神戸国際宝飾展 5月14日(木)~16日(土)

RX Japan合同会社(東京都中央区、代表執行役員社長:田中 岳志)は、5月14日~16日の3日間、神戸国際展示場にて、西日本最大級のジュエリー展「第30回 神戸国際宝飾展」(IJK)を開催する。そして、「真珠の街・神戸」を象徴する「パール館」に、パール企業100社が出展。会場には約89万点のジュエリーが集結する。また会期前日の13日にはバイヤーとライバーのみが入場できるライブ販売会が実施され、約30社が出展する。記念すべき30回目を迎え、1995年の初回から比べ規模は約2倍の480社と過去最大となる。国内中心だった来場者は48か国2000名以上が海外から訪れ、国際色豊かになっている。3日間の来場者数は14,000名を見込み、さらに今年は、世界的な地金価格の高騰と歴史的な円安を背景に「日本の中古ブランド宝飾」ニーズが急増中で、欧米からの来場者が増加する見込みだと言われている。



多くの真珠加工事業者が軒を連ねている。真珠の輸出は2019年以降、アコヤガイの大量へい死や新型コロナウイルス感染症の影響により、輸出量が76億円まで激減していたが、中国市場を中心に需要の急騰により、需要増加・供給不足の傾向が強まり、2025年には411億円まで輸出が増加。現在は、2030年の輸出額目標472億円に向けて、市場規模を拡大している。本展「パール館」では、熟練の職人が選別した最高峰の「神戸パール」から、普段市場に出回ることのない希少な一点物まで、真珠の街ならではのラインナップを実現。国内外から注目を集める最新のパールジュエリーが一堂に会す。日本の真珠は海外での評価が極めて高く、海外バイヤーによる買い付けが激化。特に、スマートフォンを片手に視聴者へリアルタイムで販売する「ライブ販売」の熱気は、今のインバウンド景気を象徴している。「パール館」の見どころは、日本の誇り「アコヤ真珠」の最高峰である。「テリ」が最も美しいとされる日本産アコヤ真珠は、高騰が続く大珠(8mm以上)

や、加工を施さない「無調色」など、神戸の職人の目に叶った逸品が並ぶ。セント・ピュール(株)は長崎県・彦根市の「上村真珠養殖場」と直接提携し、「無調色」「越もの」という希少価値の高い条件を満たしたアコヤ真珠のみを取り扱っている。毎年安定して高品質な真珠を直接仕入れており、加工から一貫した管理体制を整えている。全ての商品に「原産地証明書」を発行でき、確かな品質と高い透明性を備えたアコヤ真珠を提供する。

「30年連続出展 企業7社」
・(株)オーロラ
・(株)木内工芸
・(株)新光宝飾
・パールズ ジュエルズ エキスポート
・(株)ユニオン真珠
・(株)ルナロッサ
・ロイヤルトレディング
セミナー「真珠のミクロの世界」
なお、セミナーでは5月15日にGIA Tokyo合同会社主催による「真珠のミクロの世界」が開催される。GIA香港のシニア・ジェモロジストのシェリル・オー氏は講師に、魅力的で非常に珍しい顕微鏡写真を用いて、真珠識別の奥深い世界へと案内する。同セミナーでは、真珠鑑別において綿密な観察がいかに重要な役割を果たすかを解説するとともに、表面の独特な構造が真珠の種類や特徴を見極めるための重要な手がかりとなることを明らかにする。また、GIAによる最新の真珠研究の成果を紹介するとともに、あらためてGIAの真珠分類システムの概要についても解説する。

Dia Flore jewelry advertisement with contact info.

BIYOUPIKO

経営基盤強化・売上高230億円規模で成長加速
直近の合併対象3社合算の売上高は約230億円規模に達する。帝国データバンクの調査によれば、2023年度時点の売上高100億円を超える企業は全国で15,159社であり、日本国内の企業数は約500万社といわれているため、約0.3%にとどまる。この売上規模の背景には、同社が進めてきた事業の多角化と製造体制の強化がある。同社は、自社工場や工房を設けるなどモノづくりへのこだわりを強みとしており、昨年9月には青森県弘前に日本最大級のプライダグジュエリー自社工場を移転リニューアルオープンした。同グループの活動は多岐に渡り、プライダグジュエリー(小売・製造・自社ブランド)、高級時計正規販売、資産性の高いピンクダイヤモンド、田中貴金属特約店、眼鏡、アパレル、飲食、就労継続支援B型など多角的な事業を擁する総合企業としてさらなる成長基盤を確立。今回の合併により多角的な事業間のシナジーをさらに強化し経営資源を一元化、最適配分を実現することで中長期的な企業価値を高める。現在はプライダグジュエリー、時計、アパレルなど直営店舗とFC店舗を合わせて全国に71店舗を展開し、従業員は618名(2026年1月時点)を擁する。

Murata Jewelry advertisement with QR code and contact info.

FD.P Lab advertisement for jewelry display and packaging.

PGI主催 プラチナの知識をしっかりと学べる ジュエリー販売員さま向けセミナー

Kuwayama advertisement for jewelry with a ring image.

KOHSAI ONLINE SHOP GRAND OPEN advertisement.

UchiHara advertisement for jewelry.

X線分析装置 advertisement for gold analysis.